

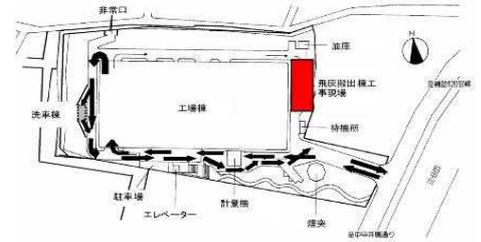
◇工場からのお知らせ◇

墨田清掃工場 ～車両の通行方法が変則的になっています～

墨田清掃工場において飛灰搬出設備建設工事が6月3日から始まりました。工場の東側にフェンスが設置され、来年10月まで工事が行われる予定です。

このため、工場内車両通行は従来右回りで一方通行でしたが、工場入口の信号機以降が「右側通行で対面通行」となっています。工事が終了するまではこのようになりますので、おいでになった際は車両の通行に十分ご注意ください。

また、北西に隣接する都有地には現場事務所と資材置場が設置されています。周辺にお住まいの方々にご迷惑をかけないように、十分注意して工事を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



新江東清掃工場 ～ごみのピット残量2万5千トン～

当工場では、他の清掃工場が補修工事等で停止している時は、ごみの搬入量が急増します。多いときに、5時から8時までの早朝搬入で約400トン、その後15時45分までに約1800トン、一日に約2200トンも搬入されます。この時は、ごみバンク（貯留壕）には、ごみが投入口近くまでせり上がってきます。年末にむけてごみ残量を減らすため、3炉がフルに稼働しています。

有明清掃工場 ～管路火災予防講習会～

平成17年11月25日（金）管路収集利用者を対象にした火災予防講習会を当工場において開催しました。この習会は利用者設備における火災予防策の理解を深めるため、深川消防署有明分署、江東区清掃事務所、東京都環境整備公社の協力を得て開催したもので、管路システムの全体の仕組み・ごみの適切な出し方・消火方法等の講習と管路収集プラントの見学を行いました。多忙のなか58名の出席を得て、熱心に講習や見学に取り組み、受講者の火災に対する取り組みの熱意が強くうかがえました。



▲熱心に聞き入る参加者

足立清掃工場 ～あだち3Rフェアに参加～

10月1日、2日の2日間にわたって「あだち3Rフェア」が、足立区役所で開催されました。

焼却灰を1300℃の高温で熔融してできた砂状のスラグの展示や、桜の花の時期に工場を開放して地域の方々にお楽しみいただいた模様など、様々な工場紹介パネルを掲示しました。

また、煙突から出される「排ガス」をクリーンにする洗煙設備のミニチュア模型、ごみの分別ゲーム（パソコン）を展示し、来場者には実験等をしていただき好評を博しました。

江戸川清掃工場 ～ちびっこ使節団の訪問～

12月2日（金）、江戸川清掃工場に隣接した「みどりの郷保育園」の3～5歳児の園児17名が当工場を見学しました。ごみクレーンの大きさ、ごみの量の多さに驚きの声を上げていました。5月の見学で好評なため再度の訪問となったものです。

江戸川清掃工場では、地域とのコミュニティづくりが工場の安定操業に重要と考え、あらゆる見学希望者に門戸を開いております。みなさまの見学をお待ちしています。



▲興味津々の園児たち